



2026年6月23日

各 位

会社名 株 式 会 社 ソ ケ ッ ツ  
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 浦 部 浩 司  
(コード番号:3634 東証スタンダード市場)  
問合せ先 コーポレートグループ Group Leader 茂 田 輝 子  
(TEL. 03-5785-5518)

## ストック・オプション（新株予約権）の発行に関するお知らせ

当社は、2026年6月23日開催の当社第26回定時株主総会において承認可決されました「当社取締役及び社外協力者に対しストック・オプションとして新株予約権を発行する件」に基づき、2026年6月23日開催の取締役会において、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特に有利な条件で新株予約権を発行する理由

当社の業績向上に対する意欲や士気を高め、今後も継続的かつスピードを上げて企業価値の向上を実行することを目的として、当社取締役及び社外協力者に対し金銭の払込みを要することなく新株予約権を無償で発行するものとします。

なお、本新株予約権がすべて行使された場合、2026年6月23日現在の発行済株式総数2,477,400株に対し、最大で1.2%の希薄化が生じます。しかしながら、本新株予約権は、当社の企業価値の株主利益の利益向上に資するものであり、既存株主の利益にも貢献できるものと認識しております。従いまして、本新株予約権による株式の希薄化への影響は合理的な範囲内のものと考えております。

#### 2. 新株予約権の名称

第19回新株予約権

#### 3. 新株予約権の払込金額及び割当日

金銭の払込みを要しないものとする。

2026年7月1日

#### 4. 新株予約権の内容

##### (1) 新株予約権の目的となる株式の種類及び数

当社普通株式30,000株を新株予約権の目的となる株式の数の上限とする。

なお、当社が株式分割（株式無償割当てを含む。）または株式併合を行う場合、次の算式により目的となる株式の数を調整するものとする。ただし、かかる調整は、新株予約権のうち、当該時点で権利行使されていない新株予約権の目的となる株式の数について行われ、調整の結果生じる1株未満の端数については、これを切り捨てる。

調整後株式数＝調整前株式数×分割・併合の比率

また、当社が合併、会社分割、株式交換または株式移転（以下、総称して「合併等」という。）を行う場合、株式無償割当てを行う場合、その他目的となる株式の数の調整を必要とする場合には、合併等、株式無償割当ての条件等を勘案のうえ、合理的な範囲内で目的となる株式の数を調整することができる。

(2) 新株予約権の総数

300 個を上限とする。（新株予約権 1 個当たりの目的となる株式の数は 100 株とし、上記(1)に定める株式の数の調整を行った場合は、同様の調整を行うものとする。）

(3) 各新株予約権の行使に際して出資される財産の価額またはその算定方法

新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、次により決定される 1 株当たりの払込金額（以下「行使価額」という。）に上記(2)に定める新株予約権 1 個当たりの目的となる株式の数を乗じた金額とする。

行使価額は、新株予約権の割当日（以下「割当日」という。）の属する月の前月の各日（取引が成立していない日を除く。）の、東京証券取引所における当社株式の普通取引の終値の平均値に 1.05 を乗じた金額（1 円未満の端数は切上げ）とする。ただし、当該金額が割当日の前日の終値（取引が成立しない場合は、それに先立つ直近日の終値）を下回る場合は、当該終値とする。

なお、当社が株式分割または株式併合を行う場合、次の算式により行使価額を調整し、調整の結果生じる 1 円未満の端数は切り上げる。

$$\begin{array}{rcccl} \text{調整後} & & \text{調整前} & & 1 \\ & = & & \times & \frac{\quad}{\quad} \\ \text{行使価額} & & \text{行使価額} & & \text{分割・併合の比率} \end{array}$$

また、当社が時価を下回る価額で新株の発行または自己株式を処分する場合（ただし、当社普通株式の交付と引換えに当社に取得される証券もしくは当社に対して取得を請求できる証券及び当社普通株式の交付を請求できる新株予約権（新株予約権付社債に付されたものを含む。）の行使並びに転換社債の転換の場合は除く。）は次の算式により行使価額を調整し、調整の結果生じる 1 円未満の端数は切り上げる。

$$\begin{array}{rcccl} & & & & \text{新規発行株式数} \times 1 \text{株当たり払込金額} \\ & & & & \text{既発行株式数} + \frac{\quad}{\quad} \\ \text{調整後} & & \text{調整前} & & 1 \text{株当たり時価} \\ & = & & \times & \frac{\quad}{\quad} \\ \text{行使価額} & & \text{行使価額} & & \text{既発行株式数} + \text{新規発行株式数} \end{array}$$

上記算式において「既発行株式数」とは、当社の発行済株式総数から当社が保有する自己株式数を控除した数とし、自己株式の処分を行う場合には「新規発行」を「自己株式の処分」、「1 株当たり払込金額」を「1 株当たり処分金額」と読み替えるものとする。

また、当社が合併等を行う場合、株式無償割当てを行う場合、その他行使価額の調整を必要とする場合には、合併等の条件、株式無償割当ての条件等を勘案のうえ、当社は合理的な範囲内で行使価額を調整することができ、調整の結果生じる 1 円未満の端数は切り上げる。

- (4) 新株予約権を行使することができる期間  
割当日の翌日から2年を経過した日を始期として2036年5月31日まで。
- (5) 増加する資本金及び資本準備金に関する事項  
新株予約権の行使により株式を発行する場合において増加する資本金の額は、会社計算規則第17条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。  
新株予約権の行使により株式を発行する場合において増加する資本準備金の額は、上記の資本金等増加限度額から上記に定める増加する資本金の額を減じた額とする。
- (6) 譲渡による新株予約権の取得の制限  
譲渡による新株予約権の取得については、当社取締役会の決議による承認を要するものとする。
- (7) 新株予約権の行使により発生する端数の切捨て  
新株予約権者に交付する株式の数に1株に満たない端数がある場合には、これを切り捨てるものとする。
- (8) 新株予約権の行使の条件  
新株予約権の割当てを受けた者（以下「新株予約権者」という。）は、権利行使時まで継続して、取締役、監査役、従業員、顧問、アドバイザー、コンサルタント、社外協力者、業務委託先等その名目の如何を問わず、当社または当社関係会社（財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則において規定される関係会社をいう。）との関係で委任または請負等の継続的な契約関係にある場合に限り行使できる。ただし、定年退職その他正当な理由がある場合は、この限りではない。
- (9) 新株予約権の取得事由及び取得の条件  
① 当社は、新株予約権者が上記(8)で定める条件に該当しなくなった場合は、当該新株予約権を無償で取得する。  
② 前号に定めるほか、当社は、当社取締役会が取得する日を定めたときは、当該日が到来することをもって、当該新株予約権の全部または一部を無償で取得する。なお、新株予約権の一部を取得する場合には、取締役会の決議によりその取得する新株予約権の一部を定める。
- (10) 組織再編成時の取扱い  
当社が合併（当社が合併により消滅する場合に限る。）、吸収分割、新設分割、株式交換または株式移転（以下、総称して「組織再編成行為」という。）する場合において、組織再編成行為の効力発生の直前において残存する募集新株予約権の新株予約権者に対し、それぞれの場合につき、会社法第236条第1項第8号のイからホまでに掲げる株式会社（以下「再編成対象会社」という。）の新株予約権を以下の条件に基づきそれぞれ交付することとする。この場合において、募集新株予約権は消滅するものとする。ただし、以下の条件に沿って再編成対象会社の新株予約権を交付する旨を、吸収合併契約、新設合併契約、吸収分割契約、新設分割計画、株式交換契約または株式移転計画において定めた場合に限るものとする。

- イ 交付する再編成対象会社の新株予約権の数  
組織再編成行為の効力発生の直前において残存する募集新株予約権の新株予約権者が保有する新株予約権の数と同一の数をそれぞれ交付するものとする。
- ロ 新株予約権の目的である再編成対象会社の株式の種類  
再編成対象会社の普通株式とする。
- ハ 新株予約権の目的である再編成対象会社の株式の数  
組織再編成行為の条件等を勘案のうえ、(1)に準じて決定する。
- ニ 新株予約権の行使に際して出資される財産の価額  
交付される新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、組織再編成行為の条件等を勘案のうえ、調整した再編成後の払込金額に新株予約権の目的である株式の数を乗じて得られる金額とする。
- ホ 新株予約権を行使することができる期間  
(4)に定める募集新株予約権を行使することができる期間の開始日と組織再編成行為の効力発生日のうちいずれか遅い日から、(4)に定める募集新株予約権を行使することができる期間の満了日までとする。
- ヘ 新株予約権の行使の条件  
(8)に準じて決定する。
- ト 譲渡による新株予約権の取得の制限  
譲渡による新株予約権の取得については、再編成対象会社の承認を要するものとする。
- チ 再編成対象会社による新株予約権の取得事由及び取得の条件  
(9)に準じて決定する。

新株予約権1個当たりの公正価額は、割当日における当社株価及び行使価額等の諸条件をもとに、ブラック・ショールズ・モデルを用いて算定する。

#### 5. 新株予約権の割当対象者

当社取締役	1名 200個 (20,000株)
社外協力者	1社 100個 (10,000株)

6. 割当先の選定理由等

(1) 割当先の概要

① 当社取締役

氏名	取締役 1 名	
住所	—	
上場会社と割当予定先との間の関係	出資関係	該当事項はありません。
	人事関係	当社の取締役です。
	資金関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社の取締役として従事しております。

② 社外協力者

(1) 名 称	株式会社バリュークリエイト			
(2) 所 在 地	東京都渋谷区神宮前 2 丁目 27 番 5 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 オニール・バリー			
(4) 事 業 内 容	経営コンサルティング、デザイン制作等			
(5) 資 本 金	10 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	2001 年 5 月 23 日			
(7) 発 行 済 株 式 数	80,000 株			
(8) 決 算 期	9 月			
(9) 従 業 員 数	27 名 (単独) ※ (代表取締役 3 名)			
(10) 主 要 取 引 先	上場会社複数社			
(11) 主 要 取 引 銀 行	三菱 UFJ 銀行			
(12) 大株主及び持株比率	株式会社 06G0G0	34.8%		
	株式会社みとみくん	34.8%		
(13) 当事会社間の関係				
	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	当社の社外協力者です。		
	取 引 関 係	当社の企業価値向上に関するアドバイス業務		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は当社の関連当事者には該当しません。		
(14) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2023 年 9 月期	2024 年 9 月期	2025 年 9 月期
	純 資 産	1,087.7	1,186.8	1,293.7
	総 資 産	1,225.9	1,298.9	1,420.4
	1 株 当 たり 純 資 産 (円)	13,596.37	16,236.44	16,171.83
	売 上 高	965.9	865.5	870.2
	営 業 利 益	349.0	266.8	249.9

経常利益	360.6	276.8	263.0
当期純利益	235.6	189.2	178.8
1株当たり当期純利益(円)	2,945.18	2,365.82	2,235.42
1株当たり配当金(円)	1,250	1,250	625

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

当社は、割当予定先である社外協力者より、反社会的勢力とは一切の関係がないことの聞き取り調査を行い確認するとともに、過去の新聞記事、インターネット等のメディア掲載情報の検索によっても、割当予定先、当該割当予定先の役員又は主要株主（主な出資者）と反社会的勢力等との関わりを疑わせるものは検出されませんでした。これを踏まえて、当社は、割当予定先が反社会的勢力とは何らの関係がないものと判断しております。

なお、当社は、割当予定先が反社会的勢力との関係がないことを示す確認書を東京証券取引所に提出しております。

## (2) 割当予定先の選定理由

### ① 当社取締役

本新株予約権は当社の企業価値の増大を目指すに当たって、当社の業績向上に対する意欲や士気を高め、今後も継続的かつスピードを上げて企業価値の向上を実行することを目的として、当社の取締役に対して、無償にて新株予約権を発行するものであります。

### ② 社外協力者

株式会社バリュークリエイトは、当社に有益で長期的な企業価値向上に関しての非常に有用な知見を有しております。当社としては今後も継続的かつスピードを上げて企業価値の向上を実行することを目的に、同社への新株予約権の発行を行います。

## (3) 割当予定先の保有方針

本新株予約権の行使により交付する当社株式について、当社と割当予定先との間に継続保有及び預託に関する書面での取り決めはありませんが、本新株予約権の譲渡の際には当社取締役会の承認を必要とします。

## (ご参考)

定時株主総会付議のための取締役会 2026年5月22日

定時株主総会の決議日 2026年6月23日

以上